

1 単元名 世界の諸地域（アジア州－急速に進む成長と変化－）

2 目 標

- アジア州の自然環境，産業，生活・文化，歴史的背景などの特色について概観する中で，特に経済成長に関心をもち，設定された学習テーマを意欲的に追究している。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- アジア州の経済成長について多面的・多角的に考察し，その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- アジア州の人口増加，都市と農村の変化，国家間の結び付きなどについて表した主題図や写真などの資料から，地理的事象について読み取ったり，図表などにまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)
- アジア州の自然環境，産業，生活・文化，歴史的背景などについて概観し，それぞれの基礎的・基本的な知識を基に地域的特色を理解し，その知識を身に付けることができる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 単元について

(1) 教材について

本単元は，中学校学習指導要領解説社会編（以下解説という）地理的分野の内容（1）「世界の様々な地域」，ウを受けて設定した。ここでは，世界の各州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる地理的事象を取り上げ，それを基に主題を設けて，それぞれの州の地域的特色を理解させることをねらいとしている。内容の取扱いには，「世界の各州を対象として，それぞれの州内に暮らす人々の生活にかかわり，かつ我が国の国土の認識を深める上で効果的な観点から州内の特色ある地理的事象を基に主題を設定し，その追究を通してそれぞれの州の地域的特色を理解させること」と示されている。そこで，本単元ではアジア州を取り上げ，急速に進んだ経済成長の背景を産業発展と人々の生活とのかかわりなどを追究していくことを通して，アジア州の地域的特色を理解させたい。

(2) 生徒の実態について

本学級の生徒は学校生活を楽しいと感じる生徒が多く，授業に熱心に取り組む姿勢がうかがえる。一方で，自分の意見や考えに自信がもてず，発表することを苦手と感じている生徒も多い。

（ 詳細は非公開 ）の結果から，既習事項や概念等を活用し表現することに課題が見られることが分かった。

(3) 指導について

本単元の学習では，アジア州の急速な経済成長と人々の生活の変化を主題として，アジア州が急速に経済発展を遂げた背景や要因，結果について調べ，考える学習を通して，アジア州の地域的特色について理解させたい。

まず，単元の導入として，生徒の身近な工業製品の生産国を調べる活動を通して，どうしてアジア州の国々で生産された製品が多いのか，それらの製品が軽工業製品から電気製品へと広がっているのはどうしてかなどに疑問をもたせ，「アジア州はなぜ急速に経済成長することができたのだろう。」という単元を通して解決する学習課題を設定する。

次に，学習課題を解決するために，アジアN I E Sや中国，東南アジア，南アジア，西・中央アジアの発展の様子について写真や統計資料などから読み取り，発展した背景や要因，人々の生活の変化について考察する。その際に，資料を読み取る際の視点に気付かせる発問を行い，生徒が地理的な見方を働かせ資料を適切に読み取れるように，支援していきたい。

最後に，支援ツールの活用を通して，グループで読み取った地理的事象やそれぞれの地域や国の地域的特色を整理・分析する活動を通して，多面的・多角的に考察し，アジア州の地域的特色について理解させる。さらに，深める活動として，経済発展という視点だけでなく，文化交流という視点もあることに気付かせることで，生徒の探究的な学びを促していきたい。

4 単元の指導

(1) 評価規準 (2) 単元計画

社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解
・アジア州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる主題を基に、地域的特色に対する関心を高め、それを意欲的に追究し、とらえようとしている。	・アジア州に暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる主題を基に、地域的特色を、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。	・アジア州の地域的特色に関する様々な資料を収集している。 ・収集した資料から、アジア州の地理的事象について有用な情報を適切に選択している。 ・適切に選択した情報を基に、アジア州の地理的事象について読み取ったり図表などにまとめたりしている。	・そこに暮らす人々の生活の様子を的確に把握できる主題を基に、アジア州の地域的特色を理解し、その知識を身に付けている。

時	学習内容	評価規準
1	アジア州の学習テーマづくり	・アジア州について取り上げられている話題やアジア州内の各国からの輸入品調べを通して、アジア州について関心をもち、学習課題を意欲的に追究しようとしている。 (関・意・態)
2	成長する東アジア① アジアNIESの出現	・アジアNIESの輸出品の内訳のグラフや輸出品の変化のグラフから、アジアNIESの工業化の様子を読み取っている。 (技) ・アジアNIESの発展の背景や要因が、海外への輸出増加や海外の技術の習得であることを適切に表現している。 (思・判・表)
3	成長する東アジア② 中国の発展	・中国の工業化が進んだ理由を、政策と人口の面から捉えている。 (知・理) ・経済成長の一方で格差が広がっていることに関心をもっている。 (関・意・態)
4	東南アジアの発展と課題	・東南アジアと自分たちの生活との関わりに関心をもち、意欲的に調べている。 (関・意・態) ・東南アジアの都市と農村の変化について、機械化、若者、都市問題の三つの語句を使って説明している。 (思・判・表)
5	南アジアで急速に成長するインド	・資料から、インドの工業発展の様子とその問題点をとらえる。 (技) ・経済成長の問題点について関心をもち、日本と共通点があることなどに関心をもっている。 (関・意・態)
6	資源の豊かな西アジア・中央アジア	・写真などの資料から、西アジアや中央アジアの国々が鉱山資源に頼っていることを読み取っている。 (技) ・資料から西アジアと中央アジアの共通点について考察し、それを適切に表現している。 (思・判・表)
7	学習を振り返ろう (本時)	・これまでに収集したアジア州の急速な発展に関する情報や考えたことを整理分析している。 (技)
8		・アジア州で急速な成長が進んできた理由について、整理・分析された情報から多面的・多角的に考察し、表現している。 (思・判・表)
9	深めよう	・なじみの深いアニメなどがアジアで受け入れられていることから、海外との文化交流について関心をもっている。 (関・意・態)

5 本時の指導

(1) 目標

- ・これまでに収集したアジア州に関する情報や考えたことを整理・分析することができる。
(資料活用の技能)
- ・アジア州で急速な発展が進んできた理由について、多面的・多角的に考察し、表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)

(2) 準備・資料

諸資料，地図，前時までの学習内容がわかるノート，思考ツール，掲示用ホワイトボード

(3) 展 開

学習活動及び内容	指導上の留意点 (◎評価)
<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div data-bbox="145 282 707 376" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>アジア州はなぜ急速に経済成長することができたのだろう。</p></div> <p>2 活動の見通しをもち、アジア州が急速に経済成長した理由について調査し、考える。</p> <p>(1) アジア州が急速に経済成長した理由について項目ごとに情報を収集し、分析する。</p> <p>① 教科書中の諸資料やノートを活用して、項目に沿って思考ツールに記入する。</p> <p>② 記入した内容をグループ内で確認しながら、思考ツールを整理・深化する。</p> <p>(2) 思考ツールを活用して、アジア州が急速に経済成長した理由についてまとめる。</p> <p>① 個人で考えたことを基に、アジア州が急速に経済成長した理由についてグループで協同して考えて掲示用ホワイトボードにまとめる。</p> <p>【予想される生徒の反応】</p> <ul style="list-style-type: none">・豊富な労働力によって、工業化が進展したから・外国企業がアジア州の安い労働力や未開発地域・資源の開発をねらって進出したことで、経済活動が活発になったから <p>② グループでまとめた内容を、全体で共有する。</p> <p>3 本時のまとめと振り返りを行う。</p> <p>アジア州が急速に成長した背景や要因、理由、さらには経済成長に伴う人々の生活の変化についてノートに記述する。</p>	<ul style="list-style-type: none">・単元計画の1時間目に設定した学習課題を振り返らせて、前時までの学習を基に学習課題を解決することを確認する。・グループ学習の形態をとり、調べたりまとめたりする中で、常に話し合える環境を整える。・資料を読み取る上でその視点や見方に気付かせる発問をすることで、資料を適切に読み取られるよう支援する・情報を整理するうえで、思考ツールを活用するよう助言する。・思考ツールの使い方を全体で確認し、生徒が何についての情報を整理するのか明らかにできるように支援する。・思考ツールに記入・整理する活動を通して、成長した理由に気付きやすくするとともに、表現活動が円滑に進められるように支援する。・学習ノートを積極的に活用して、既習事項を振り返りながら表に記入するよう助言する。・情報を収集し分析することが困難な生徒には、友達に積極的に聴くよう個別に促す。 <p>◎アジア州で急速な成長が進んできた背景や要因について、これまでに収集した情報や考えたことを基に整理・分析することができる。(思考ツール)</p> <ul style="list-style-type: none">・アジア州が急速に経済成長した理由について多面的に考察できるようにするためにも、全員が表を整理できるよう個別に支援する。・各項目を比較したり関連付けたりすることで多面的に考察できるよう促す。・まとめることが難しい生徒やグループには、経済成長したり変化したりした事象は何か、その理由や背景は何か、その結果どうなったといった思考過程を順序よく提示することで、表現活動に繋げたい。・適切にまとめられたグループに対しては、次時の活動を見据えて、経済成長の課題として指摘できる点は何か、それに関する資料はあるかなどの声かけを行い、多角的に考察できる発問を行う。・全体で共有することで、多面的に考察する視点に気付かせるとともに、表現方法に広がりや深まりがあることにも気付かせたい。 <p>◎アジア州の急速な経済成長の背景や要因、理由について、多面的・多角的に考察し、表現することができる。(ノート)</p>